

# 表色系と色空間

(教科書p.26)

- 表色系

- － 色の表現方法、体系

- ◎ 混色系：色刺激の特性で表現

- 例：RGB表色系

- ◎ 顕色（けんしょく）系：色の特徴で表現

- 例：マンセル表色系

- 色空間

- － 表色系の要素で表される立方的な空間

- ◎ 色を空間の座標値で定量的に表現可能

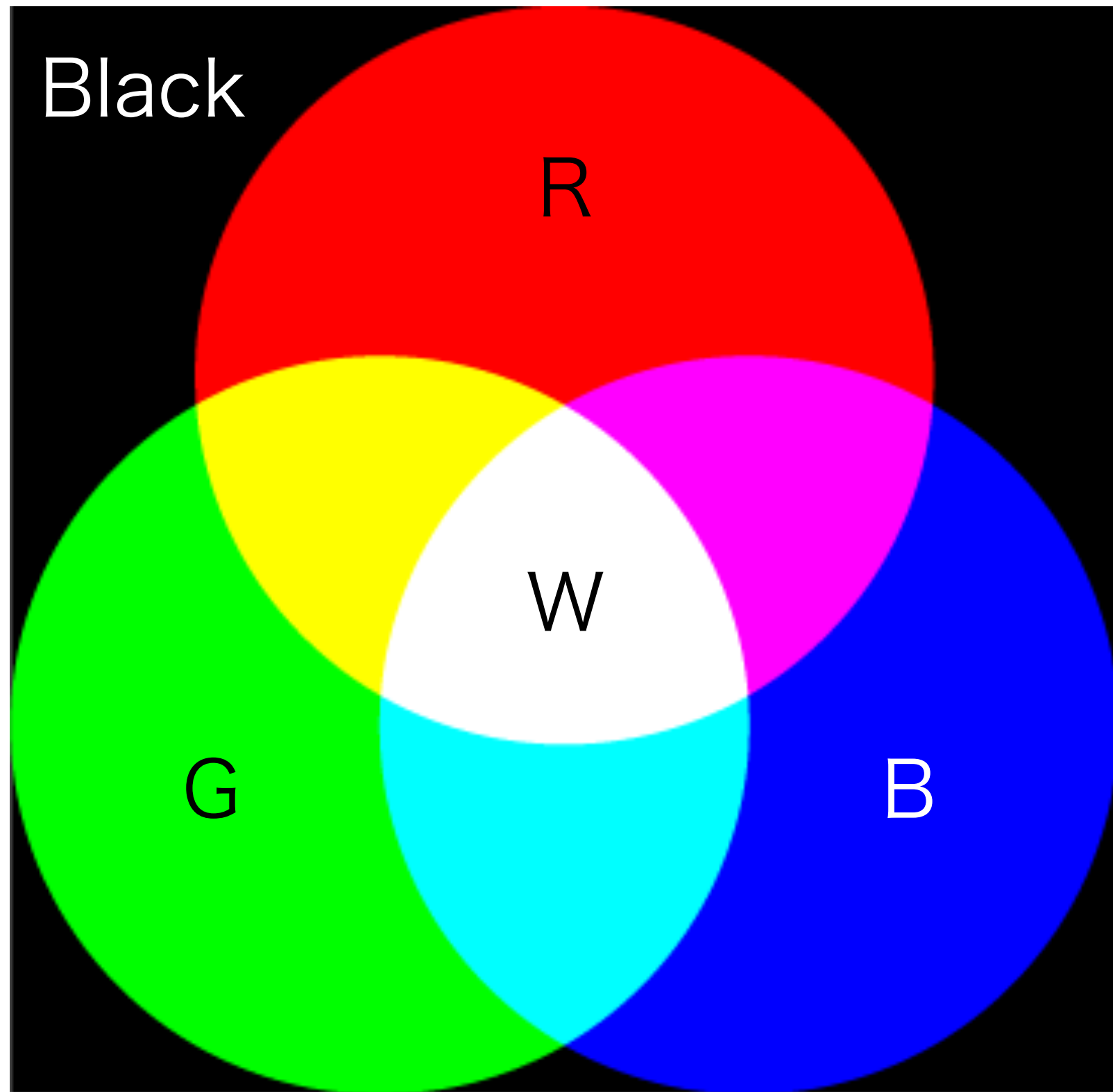
- 例：RGB、CMY、HSV、、、

ノート

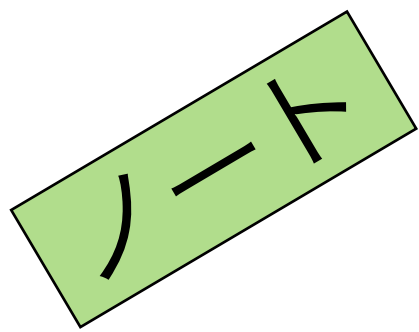
# RGB表色系

- 光の三原色：網膜が知覚する3波長
  - R: 赤, G: 緑, B: 青
- 加法混色
- ディスプレイやプロジェクタで使用
- さまざまな色空間表現がある
  - 一般的なRGB色空間での値域：[0:255]  
(各チャンネル8bit)

# RGB表色系の加法混色



(教科書 図2.16(a))

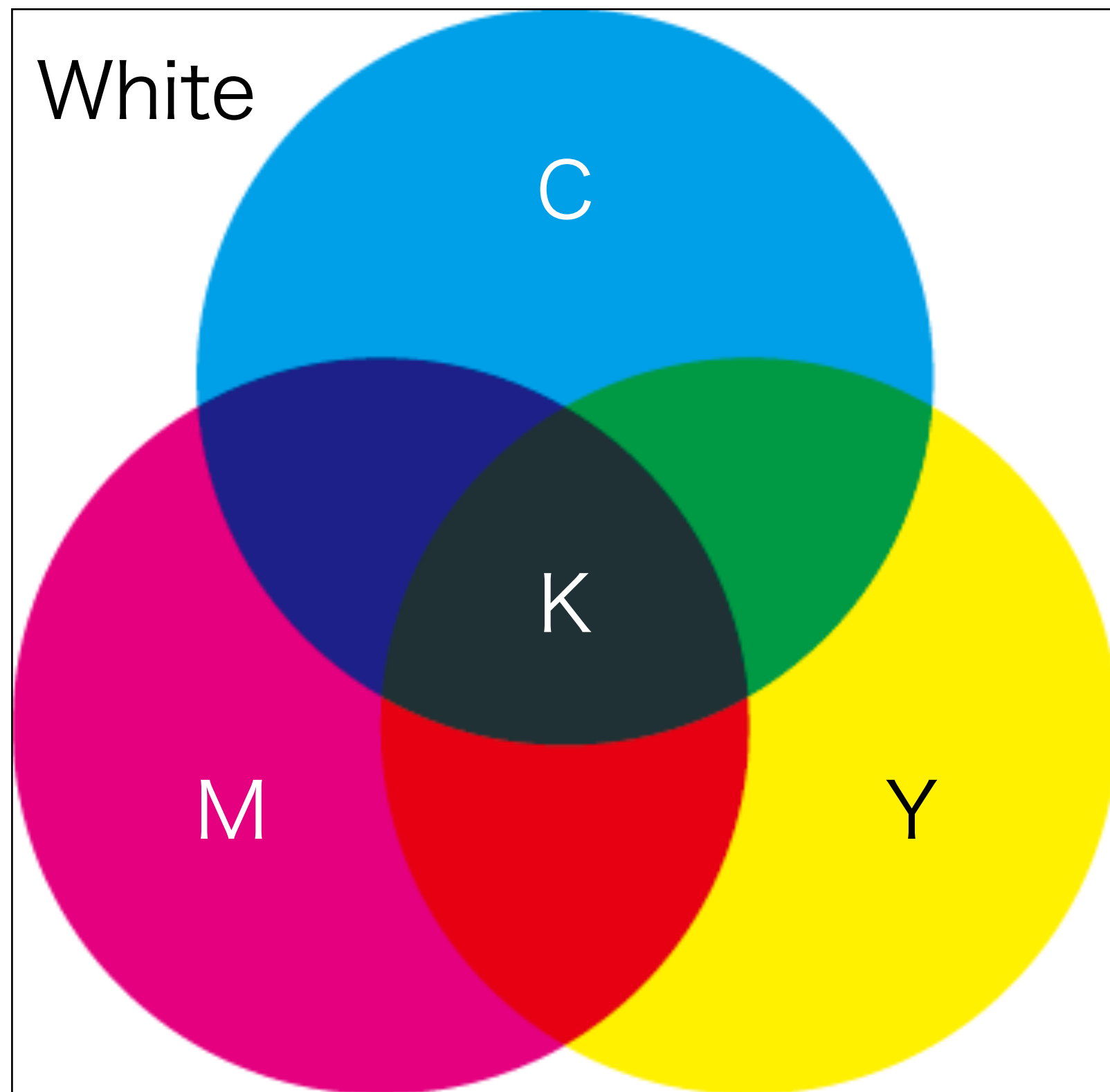


# CMY表色系（色空間）

（教科書p.27）

- 色の三原色：印刷過程における3原色
  - C: シアン, M: マゼンタ, Y: イエロー
- 減法混色
- 印刷物に使用
- 値域: [0:100]%

# CMY表色系の減法混色



(教科書 図2.16(b))

# CMYK

- CMYにKey plate（基準版）を加えた色表現
- CMYの混色で黒色を使用することが可能だが、黒のインクを使用するため考案
- 例

